

電気事業者排出量削減計画書(新規・変更)

(宛先) 京都府知事	2015年7月31日
住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地) 〒105-6135 東京都港区浜松町2丁目4番1号世界貿易センタービル	氏名 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名。記名押印又は署名) オリックス株式会社 代表執行役 井上 亮 (印) 電話 03 - 5730 - 0246

京都府地球温暖化対策条例第45条第1項 (第45条第2項) の規定により提出します。							
該当する事業者要件	<input type="checkbox"/> 電気事業法第2条第1項第2号に規定する一般電気事業者 <input checked="" type="checkbox"/> 電気事業法第2条第1項第8号に規定する特定規模電気事業者						
事業の概要	<p>■特定規模電気事業 : 弊社は京都府内を含む関西電力管内の中堅・中小規模のオフィスビルや商業施設等の電力自由化対象事業所へ、小売を目的とした電力事業を実施しています。</p> <p>■発電事業 : ①弊社は群馬県吾妻郡に100%出資の株式会社吾妻バイオパワーを設立し、2011年9月より営業運転開始。地域で発生する木質バイオマスを燃料とした発電事業を推進しています。</p> <p>②弊社は埼玉県大里郡寄居町に100%出資のオリックス資源循環株式会社 (寄居工場) を有しており、産業廃棄物を溶解する過程で発生するガスをクリーンな燃料ガスに変換・精製し、高効率発電システムに提供しています。</p>						
自社発電施設の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無						
地球温暖化対策の基本方針	太陽光発電所から受電しており、今後も再生可能エネルギー関連事業を推進することにより、温室効果ガスの排出量を抑えるよう努めます。						
地球温暖化対策の推進体制	電力発電事業等においては、電力事業部が専任として二酸化炭素排出係数や排出量を一元管理するとともに、環境負荷の小さいエネルギーやグリーン電力の活用、省エネサービスなど環境価値を提供するビジネスの企画・推進を行います。						
電気の供給に伴う温室効果ガスの排出の状況	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>温室効果ガスの排出量 (千 t-CO₂)</th> <th>把握率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2014 年度 (実績)</td> <td>551</td> <td>100</td> </tr> </tbody> </table>	年度	温室効果ガスの排出量 (千 t-CO ₂)	把握率 (%)	2014 年度 (実績)	551	100
	年度	温室効果ガスの排出量 (千 t-CO ₂)	把握率 (%)				
2014 年度 (実績)	551	100					
電気の供給に伴う温室効果ガスの排出の量の削減を図るための措置及び目標	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>温室効果ガスの排出係数 (kg-CO₂/kwh)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2014 年度 (実績)</td> <td>0.539</td> </tr> <tr> <td>2015 年度 (目標)</td> <td>0.530</td> </tr> </tbody> </table>	年度	温室効果ガスの排出係数 (kg-CO ₂ /kwh)	2014 年度 (実績)	0.539	2015 年度 (目標)	0.530
	年度	温室効果ガスの排出係数 (kg-CO ₂ /kwh)					
	2014 年度 (実績)	0.539					
	2015 年度 (目標)	0.530					
平成32年度 (目標)	2015年度以下						
長期的目標 (年度)	2015年度以下 (目標に係る措置の考え方)						
2015年度は大型の石炭発電所からの受電が開始されたため排出係数が上昇する見込。中長期的には太陽光・バイオマス等、再生可能エネルギーの受電により排出係数減少に努めます。							

再生可能エネルギーの供給の量の割合の拡大を図るための措置及び目標	再生可能エネルギーによる発電量の割合の拡大に係る措置及び目標		
	年度	再生可能エネルギー発電量	再生可能エネルギー導入率
	2014 年度 (実績)	182,807 (千kwh)	17.9 (%)
	2015 年度 (目標)	140,000 (千kwh)	8.0 (%)
	平成32年度 (目標)	2015年度以上 (千kwh)	2015年度以上 (%)
	長期的目標 (年度)	2015年度以上 (千kwh)	2015年度以上 (%)
	(目標に係る措置の考え方)		
	引き続き自社バイオマス発電所からの安定供給に努めると共に、太陽光発電、他社バイオマス発電による電気を供給していくことにより、再生可能エネルギーによる発電量の拡大を図ってまいります。		
	再生可能エネルギーの環境価値の量の割合の拡大に係る措置及び目標		
	年度	再生可能エネルギー環境価値量	再生可能エネルギー利用率
	2014 年度 (実績)	2,047 (千kwh)	0.20 (%)
	2015 年度 (目標)	3,576 (千kwh)	0.20 (%)
	平成32年度 (目標)	2015年度以上 (千kwh)	2015年度以上 (%)
	長期的目標 (年度)	2015年度以上 (千kwh)	2015年度以上 (%)
(目標に係る措置の考え方)			
電気事業者による新エネルギー等の利用に関する特別措置法上の新エネルギー等電気相当量の購入により、目標の達成を図ります。			
特記事項	(未利用エネルギー等による発電量の割合の拡大を図るための措置及び目標)		
	既に自社グループ保有の廃棄物処理工場にて副産物である可燃性ガスを燃料とした発電や清掃工場で発電される電力の購入を行っていますが、さらなる未利用エネルギーの活用に努めます。		
	(火力発電所における熱効率の向上を図るための措置及び目標)		
	自社バイオマス発電所において、安定稼働による熱効率向上に努めます。		
	(府内の電気需要者に対する地球温暖化の防止に資する取組)		
省エネルギーの提案やESCO事業の推進により、地球温暖化防止に努めます。			
(その他の地球温暖化の防止に貢献する取組)			
メガソーラーおよび屋根設置型太陽光発電事業を推進し、CO2排出量の低減に努めます。			
連絡先	担 当 部 署		
	担 当 者 氏 名		
	住 所		
	電 話 番 号		
	ファクシミリ番号		